

青梅市職員採用案内



OME CITY RECRUIT GUIDE 2025

採用情報はここから



〒197-8701

東京都青梅市東青梅1丁目11番地の1

青梅市総務部職員課人事研修係

TEL 0428-22-1111（内線 2471）

誰もが憧れるまち 青梅

本市は、東京という日本の中心でありながら、森林浴の森百選に選ばれた「御岳山」や名水百選に選ばれた「御岳渓谷」など恵まれた自然環境を有しています。

そして、弥生時代、奈良・平安時代、鎌倉時代を経て、江戸時代になると石灰、木材、織物などの産業が活況を極め発展し、市内には多くの歴史的文化財や伝統文化が受け継がれています。

現在では、生産性の高いものづくりや小売、飲食、サービス業、医療・福祉関連施設などがあり、何より約13万人の“人財”を有しています。

こうした様々な分野と、共に連携し、協力していくことで、新たなまちづくりの可能性や、希望、そして、それらを実現していくための道筋を見出すことが出来ると信じています。

私は、市長として、市政運営を担っていく上で、他の自治体に“憧れる”のではなく、この青梅市こそを、「誰もが憧れるまち」にするとともに、市民の皆様が、「青梅市に住んでいて本当に良かった」と思えるようなまちづくりを推進していきたいと強い決意を抱いております。

本市がさらに発展していくために、本市の可能性を捉え直し、その潜在能力を開花させていくために積極果敢にスピード感を持って取り組みができる職員が必要です。

本市に“人財”が集い、交流し、新しい何かが常に創造され、『住んでいて本当に良かった』と、市民に心から思ってもらえるまちを、ぜひ、一緒に創っていきましょう。

青梅市長 大勢待 利明



笑顔で親切心を持ち市民から信頼される職員

私たち青梅市職員は、歴史と文化、豊かな自然を守り、人の心がふれあう温かいコミュニティと活力があるまちづくりを推進しています。

そのためには、市民の立場で行政を行い、市民に対して笑顔で親切心をもって接し、信頼関係を築いていくことが必要です。

青梅市に愛着を持ち、自らも地域の一員としてまちづくりを進める職員を求めます。



人との繋がり、組織の和を大切にする職員

地方分権により、各地方自治体は、それぞれの実情に合った柔軟な政策の立案、実施することが重要となっています。

職員はお互いの意見を尊重し、協力して知恵と工夫を生み出し、業務にあたることを求められています。

規律性があり、職員の和（チームワーク）を重んじ、組織に貢献する職員を求めます。

経営感覚を備えた職員

青梅市を取り巻く環境が変化する中でも、常に最少のコストで最大限の住民サービスを市民へ提供することが求められています。

長期的展望の視点に立ち、費用対効果を追求して、業務に取り組む職員を求めます。



課題解決に向け積極的に行動する職員

私たち青梅市職員は、最適な仕事を追求し遂行することが求められています。

常に問題意識を持ち、自ら課題を発見し、その課題解決のために積極的に取り組み、最後までやり遂げることが必要です。

常に向上心を持ち、行動力のある職員を求めます。

青梅市ってどんなところ？



青梅市は、東京都の西北部、都心から西へ40 ～ 60km圏に位置し、秩父多摩甲斐国立公園の玄関口にある豊かな自然環境に恵まれた都市です。

本市の総面積は103.31㎢（東西17.2km・南北9km）で、その6割以上を占める豊富な森林と東西を貫く多摩川は、市民に憩いと潤いを与えるとともに、首都圏における観光・レクリエーションの場としてにぎわっています



御岳溪谷

多摩川の上流にある御岳渓谷は、日本名水百選に指定されている景勝地。釣りやカヌー、ラフティングなどのリバーアクティビティを楽しむことができます。



塩船観音寺

本堂や阿弥陀堂などは国の重要文化財に指定されていて、「花と歴史の寺」として親しまれています。



武蔵御嶽神社

御岳山山頂に鎮座する神社。国宝を含む貴重な文化財を宝物殿で見ることができます。



吹上しょうぶ公園

5月下旬から
6月の下旬にかけて
吹上花しょうぶまつり
が開催されます。



梅の公園

全国でも有数の梅の名所であったが、ウメ輪紋ウイルスの影響ですべての梅を伐採。その後、市一丸となった取り組みにより、現在は再植樹した梅が力強く園内を彩っています。



青梅市役所

平成22年に現在の庁舎が完成。
オフィス環境の整備が認められ、
第24回日経ニューオフィス推進
賞を受賞しました。



市立青梅総合医療センター

青梅市が開設する公立病院。
令和5年11月に「青梅市立総合病
院」からリニューアル。西多摩
地域の中核病院としての役割
を担っています。



青梅マラソン大会

50年以上の歴史を誇り、市民マラソンの草分け的存在ともいえる青梅のマラソン大会。日本全国から毎年1万5千人以上のランナーが集う青梅市最大のイベントです。

沿道に詰めかけた市民の熱い声援のなか、早春の青梅街道を駆け抜けます。

500年以上の歴史を誇る青梅大祭

例年5月2日、3日に実施される青梅市最大の祭りです。

500年以上前に、住吉神社の氏子5町の祭礼から始まり、現在では2日間合計で24万人の方に来場いただく規模となっています。

本祭りでは、12の山車が青梅街道を練り歩き、山車同士がすれ違うと、「喧嘩囃子」という競り合いが始まり、互いに太鼓などを披露し合う激しいお囃子が繰り広げられます。



姉妹都市（ドイツ ボッパルト市）

ボッパルト市は、ドイツ連邦共和国西部のラインラントプファルツ州に属し、フランクフルト市から北西へ80キロメートルのライン河沿左岸に位置しています。

ボッパルト市は約1600年前のローマ時代にすでに都市としての形が整った歴史の古い優雅な町で、石造りの美しい家並みとライン河沿いの景観は「ラインの真珠」と呼ばれています。

青梅市とボッパルト市は、昭和40年に姉妹都市提携を結び、これまでに青少年による友好親善使節団の相互派遣やボッパルト市民の青梅マラソン大会への参加のほか、両市の友好協会を中心に様々な交流が活発に行われています。

市役所庁舎

地下1階地上7階建（行政棟）および4階建（議会棟）、延床面積22,097.76平方メートルの庁舎は、平成22年7月に完成しました。来庁者の多くが利用する市民課、福祉、税などの主な窓口部門を1階に集結し、ワンストップサービス化を図った庁舎です。また、現庁舎は、オフィス環境の整備が認められ、第24回日経ニューオフィス推進賞を受賞しました。



青梅市トピックス

市立総合病院が「市立青梅総合医療センター」 として令和5年11月に一部オープン

青梅市立総合病院は、西多摩地域唯一の第三次救急医療に対応する病院として、長年にわたり地域の医療を支えてきました。

総合病院は、令和5年11月に「私たちは、快適で優しい療養環境のもと、地域が必要とする高度な急性期医療を、安全かつ患者さん中心に実践します。」という基本理念のもと、新たに「市立青梅総合医療センター」として生まれ変わりました（グランドオープンは、令和9年4月予定）。

「市立青梅総合医療センター」では、救命救急センターのさらなる強化や、高度急性期医療・高度専門医療の強化・拡充、災害に強い病院づくりなどの施設整備方針に基づき、地域の人々に愛される病院づくりを目指していきます。



青梅市観光PR動画

青梅市の観光に携わる行政、観光協会、事業者、商工会議所、農協、公共交通機関などによる「おうめ！観光戦略創造プロジェクト」で、青梅の自然、文化、体験、食など、多様な魅力を紹介することを目的に、青梅市観光PR動画を作成しました。



写真は秋バージョンの動画になります。

作成した動画は、（一社）日本地域情報振興協会が主催する「日本地域情報コンテンツ大賞」にて、3年連続で賞をいただきました。

いずれも、青梅の魅力を“ぎゅっ”と凝縮した動画となっております。是非、ご覧ください！



「都心から約1時間の別世界」長編



「～青梅に秋を感じに行こう～」長編



「心躍る、春が来た！」長編

青梅市公式キャラクターゆめうめちゃん

青梅市公式キャラクター”ゆめうめちゃん”は、青梅市にとって課題となった「梅の里の再生・復興」を進める中で、青梅市を再び「梅でいっぱいにする夢」を青梅市民と一緒に叶えるキャラクターとして、青梅市親善大使である篠原ともえさんにデザインしていただきました。

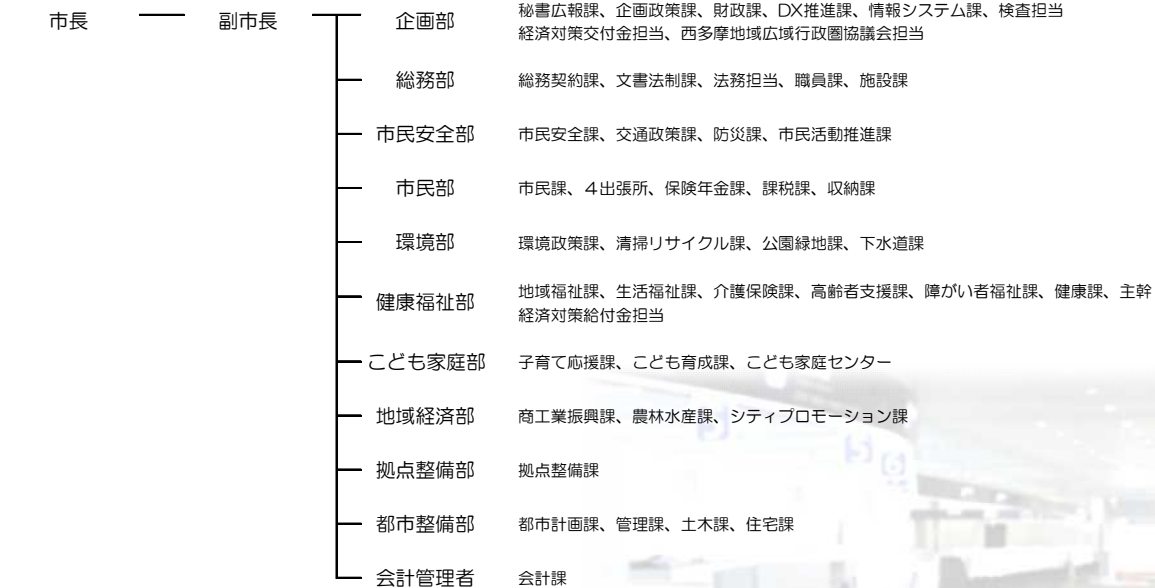


青梅市公式キャラクター
ゆめうめちゃん

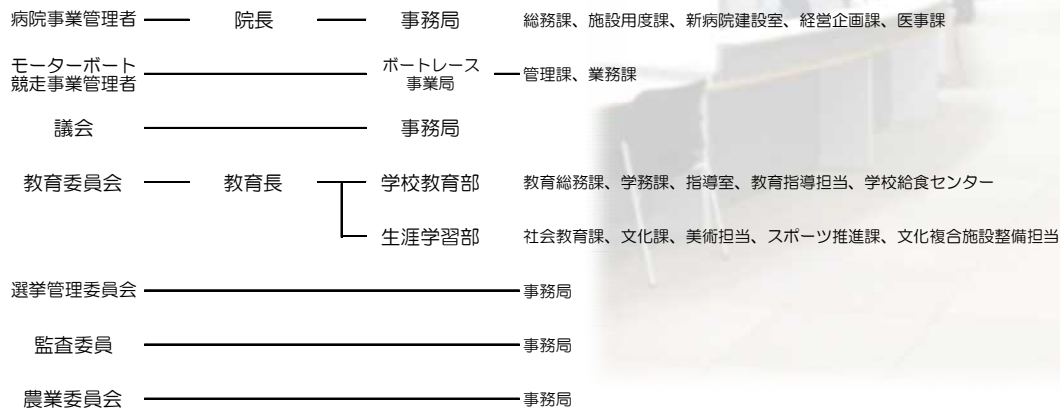
市の組織

(市長部局)

令和7年4月1日現在



(その他の部局)



給与・待遇

初任給	初任給は、採用前の職歴および学歴等により異なります。 <一般事務の場合> ○ 大学新卒者の月額：261,580 円 ○ 高校新卒者の月額：218,080 円 ※この初任給は、令和7年4月1日適用の給料月額に地域手当（16％）を加算したものです。
諸手当	地域手当（16％）、住居手当（15,000 円）、期末・勤勉手当（年 4.85 月）、扶養手当、通勤手当等
昇給	毎年7月1日（前年度の人事評価にもとづき、4号級を標準として3～6号級の範囲）
休日	○ 年間休日数：122日（年により若干変動します。） ○ 年次有給休暇：20日／年度 ○ 特別休暇：結婚休暇、夏季休暇、育児時間、子どもの看護休暇など

福利厚生

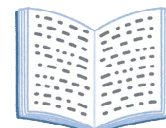
東京都市町村職員共済組合と青梅市職員互助会は、相互救済を目的とする各種の給付や心身のリフレッシュを目的とした事業等を実施しています。

【東京都市町村職員共済組合の主な事業】

健康診査などの健康の保持増進事業、保養施設の運営、住宅資金等の貸付など。

【青梅市職員互助会の主な事業】

各種給付金、カフェテリアプラン事業、職場対抗各種スポーツ大会など。



互助会クラブ

令和7年4月1日現在

スポーツや文化的な各種クラブが活発に活動しています。

軟式野球部、卓球部、バレーボール部、硬式テニス部、軟式テニス部、バドミントン部、バスケットボール部、サッカー部、ジョギング部、剣道部、フットサル部、囲碁部、音楽部、ダイビング部、ゴルフ部、うぐいす連（阿波おどり）

うぐいす連は、毎年杉並区で行われている「東京高円寺阿波おどり」に参加しています!!



安全衛生

健康診断

定期健康診断をはじめ、VDT 健診、胃検診、大腸検診およびストレスチェック等を定期的に行います。

健康相談

からだの不調やストレスによるこころの疲労について、産業医、カウンセラーおよび管理栄養士等による健康相談等を実施しています。

産業医（全般）による健康相談	毎月 1～2 回実施
産業医（精神科医）による健康相談	毎月 1 回実施
カウンセラー・臨床心理士による相談	毎月 4 回実施
管理栄養士による栄養相談	2 ヶ月に 1 回実施
保健師による新任職員健康チェック	採用後概ね 1 年以内



人事・昇任制度等

人事異動

人事異動は、職員の能力開発、労働意欲の向上、後継者の育成などキャリアアップ・スキルアップを目的に、概ね３年～５年の周期で行います。

新入職員については、原則ジョブローテーション（一般事務職のみ）の考えを基本に、早期に複数の職場を経験し、知識と視野を広げていきます。

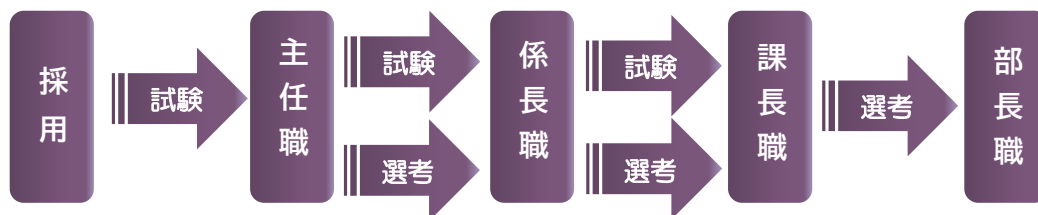
人事評価

職員の能力および職務能力の向上を資することを目的に、全職員を対象に人事評価を実施しています。評価結果は、人事面では人事異動や昇任試験などに、給与面では昇給や勤勉手当へ反映されます。

このように、職員の職務・職責に応じた「業績」「能力」「態度」は公正に評価され、適切な処遇を行っています。

昇任制度

昇任は、勤務実績および研修実績等を考慮し、試験または選考により行われます。



青梅市ならではの特色

■ボートレース多摩川

東京都府中市にあるボートレース多摩川は、青梅市が昭和29年から始めた市の収益（モーターボート競走）事業です。経営感覚を養うなど、他市では経験できない職場のひとつです。

■総合医療センター、美術館、博物館

青梅市には、総合医療センター、美術館および博物館があり、これらの施設においても市職員が業務に当たっています。これらも他市では経験できない職場のひとつです。

■職員派遣

国政および都政等における行政課題の取り組み、政策・施策・事務事業の実施および行政評価についての手法を学び、職員の能力向上を図ることを目的に、令和7年4月1日現在、次の機関へ職員を派遣しています。

東京都（政策企画局、総務局、都市整備局）、立川市、東京都十一市競輪事業組合、東京たま広域資源循環組合、西多摩衛生組合、（福）青梅市社会福祉協議会、（公社）青梅市シルバー人材センター、（一社）こーよ青梅、Gov Tech 東京



採用試験

★試験の詳細については、「**青梅市職員採用試験要項**」をご確認ください★

【参考】過去の試験の流れおよび採用実績

※過去の実績であり、今後の試験の内容とは必ずしも同一ではありません。

例①

区分	内容
書類選考	エントリーシート
第1次試験	筆記試験（テストセンター方式） 一般事務・一般技術：事務能力試験 基礎能力試験 保健師：事務能力試験 一般技能：基礎能力試験
第2次試験	性格適性検査、小論文試験、 グループワークおよび面接試験
第3次試験	面接試験

例②

区分	内容
書類選考	エントリーシート
第1次試験	プレゼンテーション試験 当日発表する課題に対し、プレゼンテーションを実施するもの
第2次試験	面接試験

採用日	職 種	申込者数(人)	最終合格者数(人)	倍率(倍)
R6.4.1	一般事務	247	33	7.5
	一般事務（福祉）	3	2	1.5
	一般事務（障害者）	5	0	-
	一般技術（土木）	4	0	-
	一般技術（建築）	6	1	6.0
	一般技術（機械）	6	1	6.0
	一般技術（電気）	2	1	2.0
	保健師	7	3	2.3
	一般技能（一般業務）	12	1	12.0
	一般事務（氷河期世代）	28	3	9.3
R7.4.1 【春試験】	一般事務	151	25	6.0
	一般事務（福祉）	2	2	1.0
	一般事務（障害者）	3	0	-
	一般技術（土木）	5	1	5.0
R7.4.1 【秋試験】	一般事務	141	16	8.9
	一般事務（福祉）	2	0	-
	一般事務（障害者）	0	0	0
	一般技術（土木）	4	2	2.0
	一般技術（建築）	2	0	-
	一般技術（機械）	3	1	3.0
	一般技術（電気）	2	0	-
	保健師	4	1	4.0
	一般技能（一般業務）	4	0	-
	一般事務（氷河期世代）	17	1	17.0

青梅市職員紹介動画 YouTube



青梅市役所の仕事などを紹介しています。是非ご覧ください！

先輩からのメッセージ

【一般事務】ボートレース事業局管理課 M.Kさん（2014年入庁）



【ボートレース多摩川を盛り上げるお仕事です】

ボートレース多摩川を盛り上げるために、広報やイベント（今はコロナの影響で減少）などの業務を行っています。特に SNS での発信は面白いです。Twitter や Instagram で、日常の発信や、ボートレーサーの写真を撮って投稿しています。コメントなどで反応を知れるのもやりがいにつながります。ぜひ、Twitter（X）でボートレース多摩川を検索して見てみてください。

他にも、YouTube 出演者の調整をしたり、グレードの大きいレースの際のイベント等の調整をしたりもします。市役所では出来ないような業務がたくさんあるので、いい経験をしていると感じます。

ボートレースの売上金の一部は、日本財団を通じて様々な社会貢献活動に活用されているほか、青梅市の様々なところで活かされています。売り上げを上げることで、青梅市や社会の役に立つので、とてもやりがいのある職場です。

～私生活も仕事も欲張りしたい！ワークライフバランスが充実した市役所がいい！～

就職活動で一番大切にしていたのは、ワークライフバランスの充実でした。私生活も仕事も充実した生活をしたいと考えたからです。実際、私生活が充実することで、仕事も効率よく進められ、好循環のような気がします。

また、将来、結婚・出産をした場合、働き続けられるかどうか、という点も気にしました。子育てをしながら働くのはとても大変なことだと思いますが、市役所には子育てと仕事を両立して続けている女性職員がたくさんいます。

青梅市役所は、休暇制度や子育て支援制度がしっかりしているところが魅力でした。

～先輩からの就職活動アドバイス！～

この先の人生はまだまだ長いので、どんなことを大切にするのか、どんなことをしたいのか、しっかり考えられるといいと思います。ぜひ私たちと一緒によりよい青梅市を作っていきましょう。待ってます！



【一般事務】総務部職員課付（東京都派遣）Y.Iさん（2013年入庁）

【市町村の行財政運営を後方支援！！】

私は、2年間の派遣というかたちで、東京都の市町村課というところで仕事をしています。1年目は「行政担当」、2年目現在は「交付税担当」という部署で、都内市町村の財源の一つである地方交付税等の算定を行っています。地方交付税とは、市町村間の財政面での不均衡を調整し、どの地域でも一定の行政サービスを受けられるよう、市町村に対して交付されるもので、都内市町村では数百億円、全国レベルでは数兆円に及び巨大な金額を扱うものになります。

行政運営の肝である人事や財政面について、東京都という俯瞰的な立場で市町村の様子を知ることができ、大変ではあるものの、非常におもしろい仕事だと感じています。

～何をしたいとかやりがいとかは、働き始めてから出てくる～

私は楽器を演奏するのが趣味で、周りが就職活動を始めています。自分がどんな仕事をしたいのかわからず、趣味に没頭していました。重い腰を上げて就職活動を始めてみたものの、いわゆる「自己分析」をすればするほど自分がやりたいことがわからなくなり、就職活動も上手くいかず、周りの就職が決まっていく中で焦ってばかりいました。

そんな中、公務員試験を受ける友人の勧めで公務員試験を受け、採用していただいたのが青梅市でした。働き初めは正直なところ「趣味一筋の自分が上手くやれていけるだろうか」と不安でしたが、仕事を続けるうち、ふとした時に仕事にのめりこんでいる自分がおり、「自分はこんなこともできたんだ」と自分自身に驚きました。

就職活動をしている時は「自分は何をしたいのか」ということばかり考えていましたが、実際に働いてみて「自分は何ができるのか」と考えるべきであった、と今振り返ってみて感じます。

～先輩からの就職活動アドバイス！～

私は自分が公務員になるとは思ってもみなかったですが、実際に働いてみて、今でもこんなにワクワクと感動することがあるのかと驚くことがあります（大変なことももちろんありますが…）。もし、私と同じように就職活動をするにあたって何をどうしたらよいかかわからず、グルグルと考えが堂々巡りをしているような方がいらしたら、思い切ってまずは飛び込んでみるというのはいかがでしょうか。

【保健師】健康福祉部健康課 S.Kさん（2018年入庁）



【市民が、“もっと”健康で毎日を過ごせるように支援します】

私は健康課の保健師として、目の前の1人の市民だけでなく、20人程の集団および全市民約13万人に向けて健康づくりの支援に携わっています。

健康センターでは、電話や来所された方に対して個別の相談を受けています。相談者自身や家族の健康問題について、関連する資料を用い、時にはその場で血圧測定等もしながら困り事が少しでも解決できるように支援をしています。

集団に対しては、糖尿病、骨粗しょう症などの生活習慣病に関して講演会や健康教育を行っています。難しい話でもみんな楽しんで学んで、日々の生活習慣を振り返る機会を提供しています。

市民全体にむけた支援として、子供でも健康づくりに興味を持ってもらえるように、市内を歩くウォーキングマップを計6万部作成しました。コロナ禍では市外に外出しにくい状況であったため、市内の小中学校では市内遠足等の資料として活用されました。今でも市民からマップの良い感想を言われることがあり、そのような反応はとても嬉しいです。

～保健師としての仕事のやりがい～

市役所ではこれまで学んできた専門知識や経験を日常業務に活用できます。

例えば、コロナ禍ではメディアやSNS等の情報過多の状況では、市民は何が正しいのかわからなくなり漠然とした不安が蓄積されます。そのような状況だからこそ、根拠に基づいたその時点での正しい情報を相手に伝えることで不安を軽減させることができます。

多くの市民に向けて正しい情報を発信できるのは、市役所にいる専門職の役割の一つと考えています。

～先輩からの就職活動アドバイス！～

保健師の学生実習担当をしていると実習生から、「保健師として働くには、看護師等の社会人経験をしてからの方がいいですか？」とよく質問を受けます。そこで私は、大切なのは保健師として働きたい気持ちと採用試験のタイミングで、社会人経験は大きな問題でないことを伝えていきます。

まずは青梅市の職員として働いてみたいという気持ちがあると、次の行動が取りやすいです。

あなたはいつ行動をしますか？もしかしたら、「今」かもしれませんよ。

自分にとって後で後悔が少ない決断を目指してみてください。



【一般技術】都市整備部都市計画課 R.Fさん（2019年入庁）

【青梅市の土地利用の総合窓口的な仕事をしています！】

私が担当している主な仕事は、住宅等の建設を目的とした、土地の開発行為等に関する手続きです。具体的には、自分の畑を住宅地にしたいと計画している方がいた場合、その土地に新設する道路や排水施設、公園等が、市の条例に沿った計画になるよう、他課や外部機関と連携しながら、図面の確認や指導、工事完了後の検査等を行っています。

この仕事で面白いと感じるのは、一般市民として住んでいたら気付かないであろう街なみの変化を、事前に知ることができ、その計画に携われることです。

市内を家族で散歩したり、趣味のランニングをする際に、普通なら何も感じずに通り過ぎる場所でも、そこに至るまでの苦労や、届出者や先輩職員との思い出が蘇ったり、その建物の居住者や利用者を見て、自分の仕事が青梅市の一助になっていると実感できたりすることも、この仕事に面白みを感じる瞬間であり、日々のモチベーションに繋がっています。

～市役所で働く一般技術職としての仕事のやりがい～

私が感じる仕事のやりがいは、自分の住む街の景色が、自分が携わった仕事によって変化していくことを、目で見て実感できることです。すべての仕事で、自分が住んでいる街のためになることに、面白味を感じています。

また、私の所属する都市計画課は、前述の開発行為という視点から捉えれば、総合窓口的な役割を担う課であるため、他の技術系の課と密接な関わりがあり、共通の条例に基づき業務を行なっています。ゆえに、日常的に、他課の職員と協力したり、異動後も元の課と関わりがあったり、市役所が縦割行政と言われる中で、技術職においては横の繋がりもあると感じています。そのため、課をまたいで、風通しが良く、仕事からプライベートのことまで相談しやすい環境だと感じています。

～先輩からの就職活動アドバイス！～

青梅市役所を志望している方は、青梅市総合長期計画を一読し、実際に市内の街や自然を歩いてみると、志望動機の整理に役立つかもしれません。また、一つでもいいので、入庁したらこんなことをやってみたいということを見つけておくと、熱意が伝わりやすく、入庁後のモチベーションにもなると思います。頑張ってください！

青梅市職員のワーク・ライフ・バランス

青梅市では、職員の健康の保持増進および効率的な業務運営を推進することを目的に、「青梅市職員働き方改革推進プロジェクトチーム」を結成し、「働き方“改革”」として様々な取り組みを行っています。



各種休暇制度

青梅市では、職員が健康で豊かな生活を送りつつ職務に専念できるように、「年次有給休暇」、「夏季休暇」、「結婚休暇」、「ドナー休暇」、「長期勤続休暇」、「ボランティア休暇」、「介護休暇」等の各種休暇制度を設けています。

年次有給休暇

年次有給休暇は、一つの年度において20日を毎年4月1日に付与しています。また、計画的な取得を推進し、連続休暇の取得等、所属長が休暇取得の奨励を行い、年次休暇の取得日数向上に努めています。

● 年次有給休暇の取得状況

	平均取得日数
令和5年度	15.5日
令和4年度	14.9日
令和3年度	14.2日

ボランティア休暇

職員が自発的に報酬を得ないで、大規模災害の被災地や身体障害者療養施設、特別養護老人ホームの福祉施設等でボランティア活動を行う場合に1年間で5日取得できる休暇制度です。

子育て支援制度

女性の働く形態が多様化している現代、多くの女性に働き続けてもらうため、また、男性にも積極的に子育てに参加してもらうため、青梅市では、育児休業、出産介護休暇、育児参加休暇、子どもの看護休暇、部分休業等の子育て支援制度を設けています。

また、「女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を策定し、組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するために体制整備等を行っています。

育児休業

育児休業は、3歳に満たない子を養育している職員（男女問わず）が対象となり、子が3歳に達する日（満3歳の誕生日の前日）まで取得できる制度です。

● 育児休業の取得状況

		育児休業 対象者数	育児休業 取得者数	取得割合
令和5年度	女性	24人	24人	100.0%
	男性	29人	19人	65.5%
令和4年度	女性	24人	24人	100.0%
	男性	27人	12人	44.4%
令和3年度	女性	21人	21人	100.0%
	男性	25人	11人	44.0%

※該当年度中に新たに取得可能（対象）となった職員の人数等を表記しています。

出産介護休暇・育児参加休暇



●出産介護休暇

職員が配偶者の出産時の立会いや介護が必要なときに、2日以内で取得できる休暇制度です。

●育児参加休暇（令和5年度より新設）

職員が配偶者の産前または産後の期間に、育児に参加するため、5日以内で取得できる制度です。

●職員の取得状況

休暇制度	対象者数	取得者数	取得割合
出産介護休暇 (令和5年度)	29人	22人	75.9%
育児参加休暇 (令和5年度)	29人	12人	41.4%

※該当年度中に新たに取得可能（対象）となった職員の数等を表記しています。

子育て中のパパ・ママ職員からのメッセージ



【一般事務】障がい者福祉課 H.W さん（2009年入庁）

【みんなで子育てしてくれる場所】

育休から復帰する際、そもそも自分にそのキャパシティがあるのか不安でいっぱいでした。しかし、復帰後子どもの体調不良などの急な早退や休みの時は職場の皆さんがいつも快く送り出してくれたり、仕事を引き継いでくれています。復帰1年目は仕事をはじめてから一番休んだ年でしたが、皆さん「子どもを一番に考えて」と言ってくださり、感謝の気持ちでいっぱいでした。

また、職場の皆さんが子どもの名前を覚えてくれて、体調はどう？最近はどうな感じ？と気にかけてくれるので、職場に子どもの保護者がたくさんいてくれるような感覚で心強いです。

私自身も、子どもとの時間だけでなく、仕事をする時間や職場の皆さんと話をしたりする時間があることで気持ちの切り替えやリフレッシュになっています。

仕事と家庭、両立するのが大変なのは間違いありませんが、それを可能にさせてくれる職場がここにはあります。そして「次は私が子育て中の誰かを支えられるように」と自然に思える職場です。



【一般事務】総務部職員課 R.T さん（2009年入庁）

【家族ファーストな職場～日頃から休みやすい環境～】

私は、第二子が産まれ目下「育業（育児休業）」中の男性職員で、有給休暇と育児休業を併せて約9か月間取得しました。青梅市では、様々な働き方改革の取り組みにより、日頃から休暇が取りやすく、男性職員でも育児休業を長期的に取得できる雰囲気がありました。

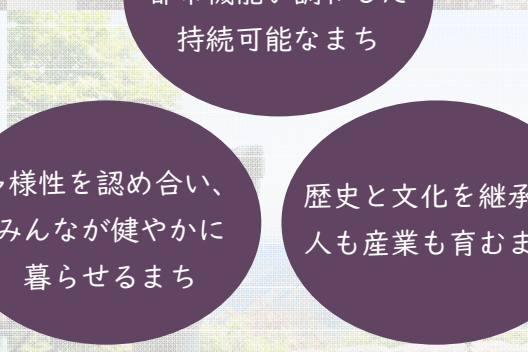
家族で相談した結果を職場に伝えると、担当業務の円滑な引き継ぎが出来るようにチームで協力し合う環境を作ってくださいました。年度末、年度初めを含む多忙な時期でしたが、温かく受け入れてもらい、上司や同僚には本当に感謝しています。子供達が日々変化し成長していく姿を目の前で見届けながら生活出来たことは一生の宝物です。

市内には、子育て支援施設やテレビで紹介された公園など設置され、子育てしやすい環境があります。

職場には、育児休業をはじめ多様な子育て支援制度を活用しながら、仕事と育児を両立し活躍されているパパ・ママ職員がたくさんおります。

安心して「ワーク・ライフ・バランス」を体現できるまちと職場が青梅市にはあります。

この募集案内を手に取り、青梅市役所に興味をお持ちのあなた！是非、一緒に働きましょう！



青梅市の将来像

「美しい山と渓谷に抱かれ、東京に暮らす 青梅」

豊かな自然と
都市機能が調和した
持続可能なまち

多様性を認め合い、
みんなが健やかに
暮らせるまち

歴史と文化を継承し、
人も産業も育むまち

